

日本経済新聞に分譲戸建販売動向調査が紹介されました。  
(中部版朝刊2020年4月25日、中部 愛知2020年4月24日電子版)

## ●日本経済新聞 中部版朝刊2020年4月25日

### 住宅販売戸数10%減

愛知県内3月

住宅市場調査のTSONはこのほど、愛知県内の戸建て分譲住宅販売が3月は662戸と、前年同月比10%減だったと発表した。減少は6カ月ぶり。住宅業界でも新型コロナウイルスの感染拡大により、消費者の買い控えが広がっている。県内で事業を営む約200社を対象に調べた。

## ●日本経済新聞 中部 愛知2020年4月24日電子版

### 住宅販売戸数、10%減 新型コロナ影響で

中部 愛知

2020/4/24 18:00

📄 保存 📧 共有 🖨️ 印刷 📱 📺 🐦 📘 その他 ▾

住宅市場調査のTSONはこのほど、愛知県内の戸建て分譲住宅販売が3月は662戸と、前年同月比10%減だったと発表した。減少は6カ月ぶり。住宅業界でも新型コロナウイルスの感染拡大により、消費者の買い控えが広がっている。県内で事業を営む約200社を対象に調べた。

例年比較的販売の多い2月に比べれば36%の急減となった。販売中の戸数も5914と、2月比で8%減った。

販売中の戸数が減っている点について、TSONの小間幸一執行役員は「新型コロナの拡大で資材や住設機器の調達が困難になった影響を受けている」と指摘する。今後の販売動向に関しても「緊急事態宣言などにより、内覧に訪れる客足が遠のく傾向が加速しそうだ」と話している。